

## 豚熱（CSF）の防疫措置状況について

### 1 農場の概要

所在地：前橋市内農場

飼養状況：豚 約 24,000 頭（関連農場含む）

殺処分頭数：10,207 頭

### 2 経過

- 4月1日（木）10:45 当該農場より県へ通報、県が病性鑑定を実施  
 2日（金） 1:00 県による遺伝子検査で陽性の疑い  
 10:30 前橋市特定家畜伝染病対策本部会議開催  
 11:30 緊急支援チーム正副班長会議開催  
 17:00 国の検査機関の確定検査で豚熱患畜確定  
 19:00 知事会見  
 21:30 防疫措置（殺処分）を開始  
 3日（土）10:00 地区住民説明会開催（宮城公民館）  
 8日（木）11:00 殺処分終了

### 3 現地事務所の設置

宮城体育館（鼻毛石町1561）

### 4 埋却地及び選定理由

柏倉町地内

殺処分された全頭を埋却できることと、他の候補地には近くに豚舎があり、正常豚への影響が考えられるため。

### 5 殺処分頭数及び市職員動員（現地事務所、交通規制、消毒ポイント等）の状況

	～4/3（土）	4（日）	5（月）	6（火）	7（水）	8（木）	計
殺処分頭数	1,224	1,784	3,097	1,866	1,743	493	10,207
市職員動員数	47	42	42	42	38	26	237

### 6 今後の対策（群馬県や関係機関と連携し対応）

- (1) 市内での豚熱発生防止対策
- (2) 消費者等への正確な情報提供
- (3) 埋却地やその周辺での環境対策等

※豚熱発生防止対策の概要は別紙のとおり

担 当 農政課 畜産係

電 話 027-898-6705（内線：3705）

## 令和3年度前橋市豚熱（CSF）発生防止緊急対策事業

市内で発生した豚熱（CSF）の再発防止のため、下記の緊急対策を実施する。

**[予算額1億円]**

### 1 野生イノシシ対策の強化

豚熱の主な感染源である野生イノシシの個体数削減に取り組みます。箱罠・くくり罠等の増設を行うとともに、捕獲奨励金の上乗せを行います。

狩猟期の捕獲（市単）	5千円（昨年度）	→	1万円
箱罠・くくり罠等による有害捕獲	1.4万円（昨年度）	→	2万円
（国・県補助を含む）			

### 2 防護柵等の修繕・防鳥ネット等の新設

群馬県が実施する養豚場の緊急点検等によって、防護柵等の修繕が必要になった場合や、堆肥舎等にカラス等が侵入することを防止するため、防鳥ネット設置や各種消毒設備の設置支援を行います。

補助率2/3 上限（1事業者）100万円

### 3 消毒資材等の配布や購入支援等

- ① 消石灰、ロンテクト等の消毒資材を年4回、無償配布します。
- ② 飼養衛生管理区域内の防疫体制を強化するための動力噴霧器の増設を支援します。
- ③ イノシシ、ネズミ等の養豚場への接近や侵入を防止するためのネズミ駆除剤、イノシシ忌避剤等の購入支援  
②③は上限（1事業者）40万円
- ④ 公共施設や市内消毒ポイントの防疫強化を進めます。